

# 相模原市学校体育施設開放の利用ガイドライン

学校体育施設の利用にあたりましては、利用者の皆様と学校に通う児童・生徒の安心・安全を第一に、本ガイドラインに掲げる事項を遵守し、3密の回避、マスク・手洗いや消毒等の新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組を徹底いただくようお願いします。

学校施設は、児童生徒の学校教育の場であることにご留意いただき、本ガイドラインに沿った利用後の消毒作業、清掃、後片付け等、感染症への予防・対策に強く取り組んでいただくとともに、本ガイドラインの内容は利用する団体メンバー全員が共有するようお願いいたします。

本ガイドラインに沿った利用がなされない場合、利用の取消や事業の中止をせざるを得ず、これまで以上に、利用団体の皆様の学校開放事業へのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 1 利用者全員の体調管理について

団体代表者の方は、参加者全員について以下のチェック項目を確認し、該当項目がある方や体調がすぐれない方は、利用をしないようお願いいたします。

- 必ず別紙1の「**学校体育施設利用における感染症予防・対策チェックリスト**」の確認と作成をいただくようお願いいたします。

### < 体調等の確認項目 >

参加メンバー全員の連絡先  
参加メンバー全員の利用当日の体温・体調  
参加メンバー全員の利用前2週間の下記事項の該当有無

- 平熱を超える発熱がある
- せき、のどの痛みなど風邪の症状がある
- だるさ(けんたい感)、息苦しさ(呼吸困難)がある
- 嗅覚や味覚の異常がある
- 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がある
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

## 2 学校体育施設の消毒・感染予防について

学校においては、現在児童生徒下校後に、次亜塩素酸ナトリウムによる消毒作業を行い、学校施

設の感染予防・対策を徹底しています。利用団体におかれましても、学校体育施設の利用後は、次の手順で消毒作業を行っていただくようお願いします。

また、別紙 1の「学校体育施設利用における感染症予防・対策チェックリスト」で、利用中や利用後の消毒作業の確認を徹底してください。

### 用意いただくもの（必ず持参してください）

消毒液、手袋、ペーパータオル（雑巾）、ゴミ袋等（必要に応じてバケツ等）

消毒は、「次亜塩素酸ナトリウムの濃度 0.05%の消毒液」を使用します。消毒液の用意・作り方は次を参考にしてください。（商品パッケージやホームページの説明もご確認ください）

商品名	メーカー	作り方
ハイター、キッチンハイター	花王	水 1 L に原液 25m L
カネヨブリーチ、カネヨキッチンブリーチ	カネヨ石鹼	水 1 L に原液 10m L
ブリーチ、キッチンブリーチ	ミツエイ	水 1 L に原液 10m L

上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする商品は多数あります。

### 消毒方法

ペーパータオルに消毒液を浸し、消毒する箇所を拭いてください。また、一度拭いた面で他の箇所を拭かないようお願いします。

完全に消毒液が乾く前に消毒箇所に触れると、手荒れのおそれがあるため、次に他の団体が利用する場合などは、消毒液が乾いた後、消毒箇所を水拭きしてください。

上記によらず、金属の部分については、さびる恐れがあるため、（消毒後に）水拭きをしてください。

#### **【消毒する箇所】**

多くの人が手を触れる、水道やトイレのドアノブ、手すり、スイッチ、蛇口、トイレトーパーホルダー、体育館の入り口や用具庫の扉、電気のスイッチ、使用した学校開放用の備品について消毒してください。

使用したペーパータオルや手袋はゴミ袋に密封し、必ずお持ち帰りください。最後に必ず手洗いを行ってください。

## **3 学校体育施設利用上の遵守事項**

当日の体調に不安がある場合は、利用をしないようお願いします。

マスクの持参と（スポーツ以外の場面では）マスクの着用をお願いします。ただし、熱中症のリスクを踏まえ、屋外で人と十分な距離（2 m以上）が確保できる場合はマスクを外しても構いません。

こまめな手洗い（石鹼は学校に配備するものを使用せず、団体毎に持参してください）や消毒、他の利用者との距離（2 m以上）の確保をお願いします。

利用に必要なない学校の施設、設備、物品等を使用しないでください。

スポーツ用具については、可能な限り（学校に配備するものを使用せず）持参してください。

密閉空間にならないよう、活動中は窓を開放する等、換気に注意してください。

大きな声での会話や応援等は控えてください。

利用前後のミーティング等の場においても、三つの密を避けてください。

原則として、水分補給以外の飲食は禁止です。

水分補給時の回し飲みやウォータージャグの使用はしないでください。

使用後のマスクや消毒用品等、ごみの持ち帰りを徹底してください。

学校施設へ立ち入る方は最小限の人数とし、応援や見学のための入場はご遠慮ください。

原則として、大会や対外試合等の実施は、当面の間不可とします。

利用終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかにスポーツ課（042-769-8288）へ連絡をお願いします。万が一感染者が発生した場合、市の感染対策の調査や当日の利用者への連絡についてご協力をお願いします。

#### **4 運動やスポーツを行う際の留意点**

十分な距離の確保

・ 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、周囲の人となるべく距離（少なくとも 2 m）を空けてください。

・ 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けてください。

走る・歩く運動・スポーツにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置を取ってください。

運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは行わないでください。

タオルの共用はしないでください。

用具の共用はできるだけ避け、共用する場合は使用前後の手洗いと、可能な限り用具を消毒してください。

団体代表者の方は、**3** 及び **4** につきましても、**別紙 1** のチェックリストを用いて、団体メンバーへの周知・確認いただきますようお願いいたします。

## 5 「児童・生徒が構成員となっている利用団体」の皆様へ

相模原市では、学校教育における「体育の授業」や「部活動」についても、新型コロナウイルスに係る感染対策や感染予防の徹底を図っております。「児童・生徒が構成員となっている利用団体」におかれましては、以下に示す、体育や部活動に関する相模原市のガイドラインに留意した活動に、ご配慮いただくようお願いいたします。

「相模原市版 新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」から抜粋

### 教育活動に関すること

#### (基本的な考え方)

学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ段階的に実施可能な教育活動を開始し、その評価をしながら取組を進めていく。

#### (具体的な取組)

##### 用具の共用

- ・ 道具や器具、各種機器の清掃・消毒を行う。教具、道具、楽器等の共用は可能な限り控える。
- ・ 共用を避けるのが難しい物の場合は、使用前後の手洗いを徹底する。

##### 身体接触が多い活動

- ・ 密集する活動や、近くで向かい合ったり、身体接触があったりする運動は、控える。
- ・ 握手などの身体接触の多い活動は、行わない。

##### 集団での集合

- ・ 一人ひとりの間隔を十分にとる。

##### 運動

- ・ 運動不足になっている児童生徒も想定されるため、準備運動を十分に行う。また、健康や体力低下に配慮の上、内容を精査する。
- ・ 児童生徒の間に十分な距離をとって活動できる場合は、マスクをはずす。

##### 体育館での活動

- ・ 換気を十分に行う。

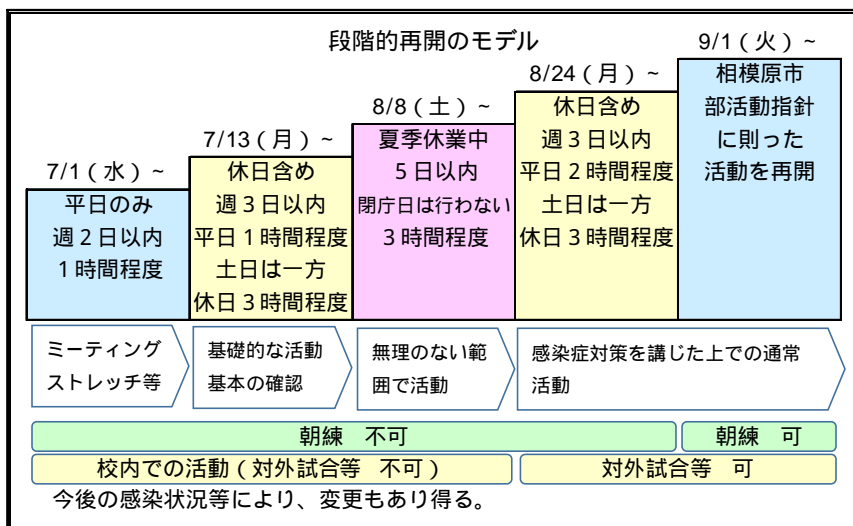
### 部活動等に関すること

#### (基本的な考え方)

4か月活動していないことを踏まえ、生徒の心身の健康を第一に考え、当面の間、無理のない活動内容とし、段階的な部活動再開とする。また、こまめな水分補給を呼びかける等、熱中症対策を十分に行い、顧問は活動前・中・後の部員の健康把握に努める。

段階的に実施可能な活動から再開していく。

## （段階的な部活動再開）



## （活動時の感染予防対策（特に留意すること））

感染症対策、3密を避けること等を徹底するため、原則、顧問等がつかなかでの活動とする。

（部室等での密集を避ける。生徒同士の距離を保つ。近距離での発声を避ける。等）

多数の生徒が集まり、呼気が激しくなる運動や大声を出すような活動は避ける。

活動前後の手洗いを徹底する。特に放課後等、終了時刻が同じ時刻になってしまう活動後は、水道場に密集しやすいと考えられるので十分留意する。

室内で活動する場合は、2方向の窓を同時に開け、十分な換気をする。（エアコン使用時においても同様とする。）

用具等は、可能な限り消毒する。なお、消毒が難しい用具等もあると考えられるので、生徒の手洗いを徹底させることで感染症を予防する。

## （活動事の留意事項例）

屋外（軟式野球・ソフトボール・ソフトテニス・サッカー・ハンドボール・陸上競技等）

- ・ キャッチャー用マスク等は、共用せず、使用前後に消毒する。
- ・ バット、ラケット等の共用はできる限り避け、共有した場合は使用前後に手洗いを。
- ・ 使用後の個人の道具は、部室等で保管せず、持ち帰らせる。
- ・ ビブスを使用する際は、個人に占有させ、毎回家庭に持ち帰らせ、洗濯させる。
- ・ 同一容器を複数人でしようしない。（ウォータージャグ、滑り止め剤等）

室内（バスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球等）

- ・ 活動場所が密閉空間にならないよう、活動中は窓を開放する等、換気に注意する。
- ・ 共有で使用する用具（ボール、シャトル等）の使用前後に手洗いを。また、可能な限り消毒する。
- ・ 使用後の個人の道具は、部室等で保管せず、持ち帰らせる。

- ・ ビブスを使用する際は、個人に占有させ、毎回家庭に持ち帰らせ、洗濯させる。
- ・ 複数が同一容器に触れて使用するもの（ウォータージャグ、滑り止め剤等）は使用しない。

#### 室内（剣道・柔道・弓道等の武道）

- ・ 活動場所が密閉空間にならないよう、活動中は窓を開放する等、換気に注意する。
- ・ 相手と接触する武道は、感染拡大のリスクが高いため、十分に配慮して生徒の安全を最優先とした活動とする。
- ・ 共有で使用する用具の使用前後に手洗いする。また、可能な限り消毒する。
- ・ 素足で活動した場合、活動後に足裏を洗う、または拭く。

#### 室内（吹奏楽・演劇等）

- ・ 教室等で活動する場合には、密集した状態にならないように、人数を制限して練習を行う。
- ・ 共有で使用する楽器類については、不必要に使いまわしをせず、活動前後で手洗いを徹底する。また、生徒が触れる機会の多い用具については、可能な限り、使用前後で消毒する。
- ・ 密閉空間での練習は避け、ドアを広く開けるなどこまめな換気をする。
- ・ 近距離や向き合っでの発声、音出しをしない。

利用団体の皆様には、新型コロナウイルス感染症の予防と対策への取組を、改めて強くお願い申し上げます。

また、本ガイドラインに掲げる内容のほか、各利用団体におかれても、団体毎の自主的なスポーツ活動上のガイドラインを作成し、新型コロナウイルス感染症予防への取組をさらに徹底いただくようお願いいたします。

（参考）「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト」（公益財団法人 日本スポーツ協会）

[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideine\\_checklist2.pdf](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideine_checklist2.pdf)

相模原市教育委員会スポーツ課  
（電話042-769-8288）

## 学校体育施設利用における感染症予防・対策チェックリスト

利用団体におかれては、**必ず利用日毎に当該チェックリストの確認・作成**をお願いします。

作成したチェックリストは、原則として提出は不要ですが、**利用日から1か月間保管し、市スポーツ課や学校から提出の求めがあった場合は提出**をお願いします。（保管や提出が無い場合は今後の利用を中止させていただきます）

団体名			
代表者名		代表者の連絡先	
利用した学校・施設		利用日時	
利用内容			

### 【利用者の体調・連絡先の確認】

代表者の方は、利用前に利用者全員の連絡先と利用ガイドラインに掲げる体調等の確認を行い、体調に不安のある方は利用しないようお願いします。

No.	氏名	電話番号	体調確認 チェック	No.	氏名	電話番号	体調確認 チェック
1				13			
2				14			
3				15			
4				16			
5				17			
6				18			
7				19			
8				20			
9				21			
10				22			
11				23			
12				24			

行が足りない場合は別紙に追記してください。

（体調等の確認項目）

参加メンバー全員の連絡先、参加メンバー全員の利用当日の体温・体調

参加メンバー全員の利用前2週間の下記事項の該当有無

平熱を超える発熱がある / せき、のどの痛みなど風邪の症状がある / だるさ（けんたい感）、息苦しさ（呼吸困難）がある / 嗅覚や味覚の異常がある / 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がある / 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある / 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

## 【消毒・感染予防等の確認】

代表者の方は、利用中や利用後の消毒作業について、以下の事項の確認をお願いします。特に終了後の消毒作業については、確認を徹底いただくようお願いいたします。

確認者氏名	
-------	--

### 学校の施設・物品等に対する感染予防の徹底について

石鹸や消毒用品を持参し、下記の消毒箇所について消毒した。

消毒場所	チェック欄
水道の蛇口	
トイレのドアノブ、手すり、電気のスイッチ、蛇口	
体育館の入り口の扉、電気のスイッチ	
用具庫の扉、電気のスイッチ	
使用した備品	

その他消毒をした箇所があれば、ご記入ください。

### 学校体育施設利用上の遵守事項について

マスクの持参と（スポーツ以外の場面での）マスクの着用。（屋外の場合、人と十分な距離（2 m以上）を確保し、熱中症に留意しマスクを外しても可。）

こまめな手洗いや手指消毒を行った。

利用に不要な学校施設、設備、物品等の使用を控え、可能な限りスポーツ用具を持参した。

換気に配慮した。

大きな声での会話や応援を控えた。

利用前後のミーティング等の場においても、三つの密を避けた。

原則、飲食をせず、水分補給時にも回し飲み等をしなかった。

ごみの持ち帰りを徹底した。

学校施設へ立ち入る人数を最小限とした。

大会・対外試合等を行わなかった。

### 運動やスポーツを行う際の留意点について

周囲の人と十分な距離の確保をした。

運動時に前の人の呼気の影響を避ける工夫をした。

タオルの共用をしなかった。

用具の共用をできるだけ避け、共用する場合は使用前後の手洗いと、可能な限り用具を消毒した。